

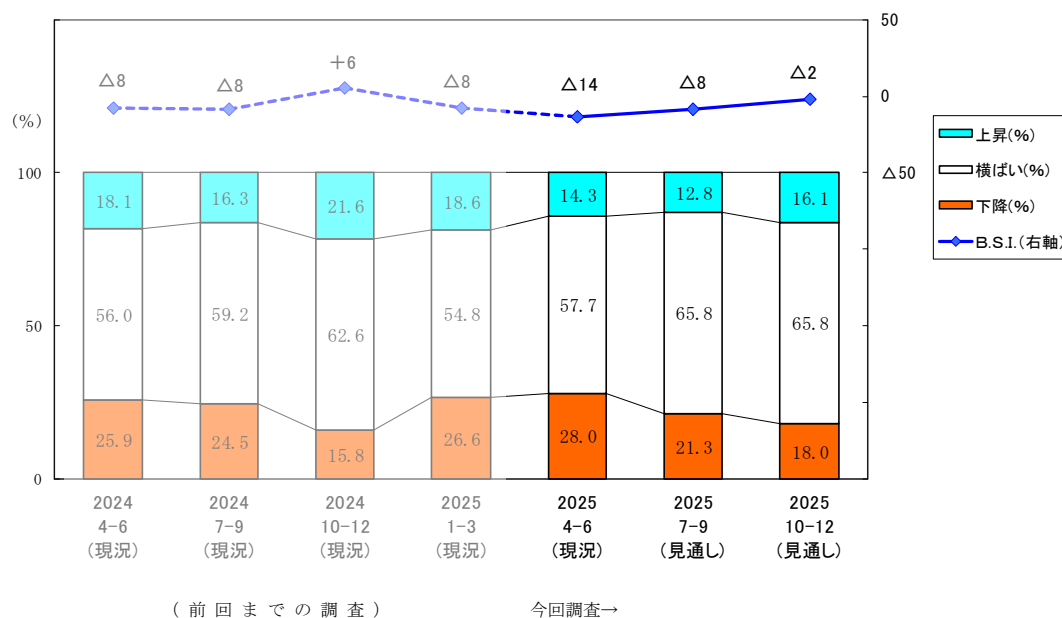
静岡市景況調査

< 2025 年 5 月 調査 結果 概要 >

2025 年 6 月
静岡市経済局商工部
産業政策課

景 気 概 況
静岡市内企業・事業所の現在（2025 年 4～6 月）の景況判断をみると、B.S.I. は△14 と、前回調査（2025 年 1～3 月：△8）から悪化し、「下降」判断となった。 業種別にみると、製造業（同：△9→△16）、非製造業（同：△7→△13）と、ともに「下降」判断となった。 来期（2025 年 7～9 月）についても、B.S.I. は△8 と改善するものの、引き続き下降判断、来々期は△2 とさらに改善するものの、「下降」判断が続く見通し。

自社の景況判断



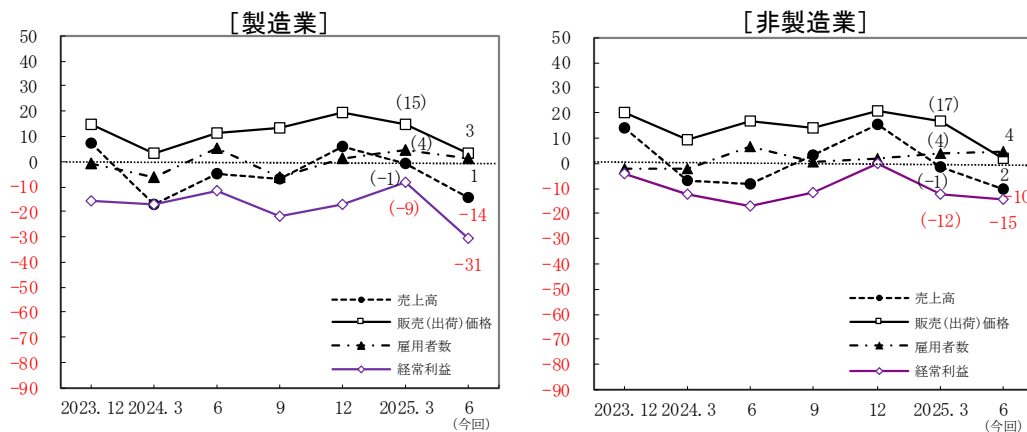
前期と比較した経営環境等の見通し

売上高が低迷する中、
原材料価格上昇分を転嫁できず、経常利益のマイナス幅は拡大

前期（2024 年 1 ～ 3 月期）と比較した経営環境等の見通し

経営環境等		B. S. I.			全体		
		全体	製造業	非製造業	増加・上昇	横ばい	減少・下降
2025年 4～6月期の	売上高	△ 12	△ 14	△ 10	20.1	48.3	31.6
	販売数量	△ 17	△ 16	△ 17	16.0	51.5	32.5
	受注額	△ 13	△ 17	△ 11	18.1	50.8	31.0
	設備投資	△ 11	△ 18	△ 8	9.4	70.2	20.4
	金融機関借入	△ 11	△ 10	△ 11	7.6	74.0	18.4
	経常利益	△ 20	△ 31	△ 15	15.4	49.5	35.1
2025年 6 月末の	販売(出荷)価格	+ 2	+ 3	+ 2	20.2	62.0	17.7
	原材料(仕入)価格	+ 44	+ 41	+ 45	51.0	41.9	7.2
	製品(商品)在庫	△ 3	+ 3	△ 7	7.9	80.7	11.3
	雇用者数	+ 3	+ 1	+ 4	12.2	78.9	8.9

主要な項目別 B. S. I の推移



本調査は、静岡市内における企業・事業所の景況感等の動向を把握し、適切かつ効果的な施策を推進するための基礎資料として活用することを目的とする。

調査対象：静岡市内に立地する企業・事業所 1,000 先

調査時期：2025 年 5 月

調査方法：郵送およびWebによるアンケート調査

回答企業数：373 先（回答率：37.3%）

分析方法：B. S. I. による景況判断

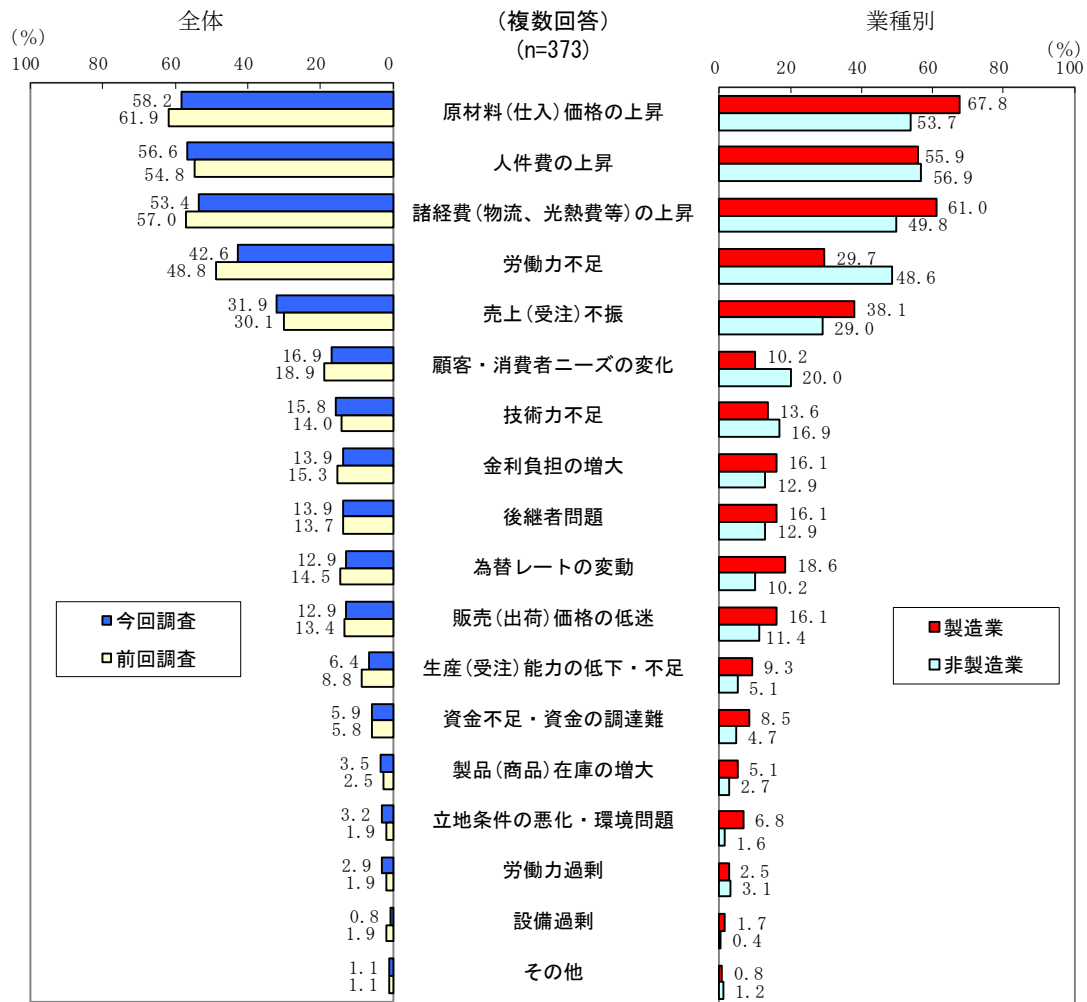
注）B. S. I.（Business Survey Index）とは、企業経営者の景気見通しを判断する指数で、

アンケート結果の「好転」と「悪化」の差を指数化したものである。プラスであれば、

経営上の問題点

原燃料価格が高騰する中、人件費も上昇

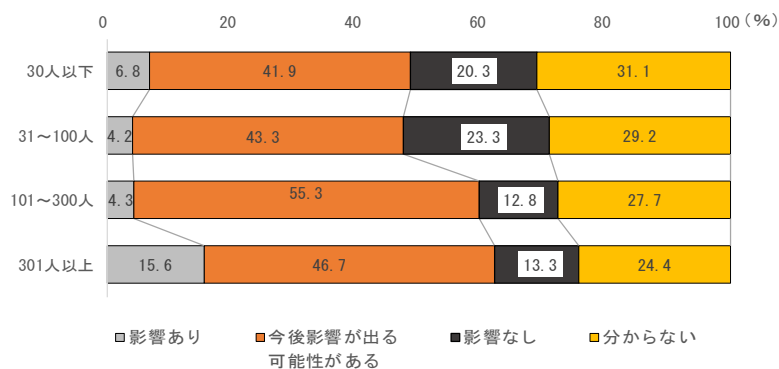
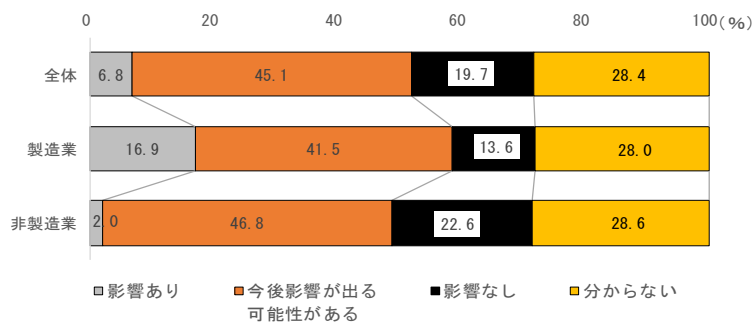
現在の経営上の問題点



米国の関税政策の影響

半数以上の企業で売上不振や価格、経費の上昇を懸念

米国の関税政策の影響



米国の関税政策による具体的な影響

